

「白書作成支援」支援対象団体募集！ 募集要項

● 「白書」とは？

「白書」とは、社会を本気にする（社会の関心を喚起し、課題解決の取り組みへの参加を促す）小冊子

「白書」の作成では、まずは、自団体が取り組む課題について、その分野のこれまでの経緯や今後の見通し、既存の取り組みなどを俯瞰的に把握します。そのうえで、自団体の取り組みが「なぜ必要なのか」「なぜ課題解決に有効であるのか」を、「白書」を通してわかりやすく社会に伝えます。

※白書の例：「お金の地産地消白書 2011@愛知県版」

https://www.aichi-npo.jp/5_NPO_shien/5_atarashiikokyo/4_H23_D_momo/hakusyo2011.pdf

● 支援内容

- ・社会を本気にする「白書」をつくるために、「何をどのようにリサーチする必要があるか」という計画を一緒に作成します
- ・リサーチ（各種統計資料の収集、関係者へのヒアリング等）の実務をお手伝いします
- ・「白書」として、B5サイズでデザイン/レイアウトし（1団体4ページ）、データとして提供します

● 応募にあたって

1. 「白書作成支援」の対象となる団体：

主な活動場所が東海3県（愛知・三重・岐阜）であるNPO

※今回特に取り上げたい活動分野は以下の通りです。

- | | | |
|----------------|------------|-------------|
| a. 自然保護・保全・復元 | b. 森林保全・緑化 | c. 砂漠化防止 |
| d. 環境保全型農業等 | e. 地球温暖化防止 | f. 循環型社会形成 |
| g. 大気・水・土壌環境保全 | h. 総合環境教育 | i. 総合環境保全活動 |
| j. その他の環境保全活動 | | |

2. 支援を受けるための前提諸条件：

- 【1】主な活動場所が東海3県（愛知・三重・岐阜）であること
- 【2】事業やプロジェクトを何かしらの形で既に開始していること
- 【3】白書作成に関する担当者を置き、白書を作成するために必要となる打ち合わせ・研修等に参加すること
- 【4】作成した白書を資金調達のために活用し、その成果について報告すること

3. 今後のスケジュール

10月26日（金）	募集説明会
11月2日（金）	〈募集締め切り〉
11月上旬	支援対象団体の決定
11月17日（土）	●初回打ち合わせ ※参加必須
2月下旬	白書完成

4. 選考基準：

「白書作成支援」によって資金調達等の成果が見込めるかどうか

5. 募集定員

5団体

● 応募方法

応募を希望される方は、「応募フォーマット」に必要事項をご記入いただき、下記までご提出ください。

- ・ 締切：2012年11月2日（金）【必着】
- ・ 電子メール送信先：info@momobank.net / 件名： 「白書作成支援」 応募

● お問い合わせ

コミュニティ・ユース・バンク momo 運営事務局
担当：加藤、石川、田口
E-mail：info@momobank.net

※この取り組みは「独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金」の助成を受けて実施しております。